

公益社団法人  
東大和市シルバー人材センター広報誌

# けやき

〒 207-0015 東大和市中心 3-912-3

電話 042-565-0531 FAX 042-566-2308 <http://www.silver-center.org/>



八幡神社の初詣

## 謹賀新年

平成三十一年  
元旦

### 目次

- ◆ 新年を迎えて . . . . . 2
- ◆ 会員交流会報告 . . . . . 3
- ◆ 会員寄稿 . . . . . 5
- ◆ 会員の投稿作品 . . . . . 6
- ◆ 各委員会からのお知らせ . . . . . 6
- ◆ 総務委員会
- ◆ 事業委員会
- ◆ 広報委員会
- ◆ 事務局新入職員及び退職職員紹介 . . . . . 7
- ◆ センターの今後の予定 . . . . . 8
- ◆ 就業相談日 日程表 . . . . . 8
- ◆ IT業務班からのお知らせ . . . . . 8

正会員数  
(12月1日現在)

男性 505名  
女性 192名  
合計 697名

# 新年を迎えて

公益社団法人

東大和市シルバー人材センター

名誉会長

東大和市長 尾崎 保夫



謹んで新年のご挨拶を

申し上げます。

東大和市シルバー人材センターの役員並びに会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃より市政へのご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

貴センターにおかれましては、これまで多くの会員の皆様に広く就業機会を提供されるとともに、派遣事業にも取り組まれる

など、高齢者の皆様の生きがいや喜びにつながる活動を支えてこられました。

これもひとえに、会長をはじめ、役員、関係者の皆様方の熱意とご尽力の賜物であり、心から敬意を表する次第でございます。

会員の皆様がこれまで培ってこられた豊富な知識や経験を活かし、就業あるいはボランティア活動などを精力的に実践され、地域においてご活躍いただいていることは、当市における健康寿命の延伸や、介護予防の観点からも大変意義深いことであると認識しております。

また、関係者の皆様のご尽力により、会員の皆様の就業機会が増え、長年にわたり培われた知識・経験・技能を発揮する場が多くなることは、大変喜ばしいことでもあります。

これからも、市では、市民の皆様が地域の中で互いに支え合い、日々、生き生きと充実した生活を送っていただけるよう

様々な施策を推進してまいりますので、引き続きのお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、東大和市シルバー人材センターのますますのご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

公益社団法人  
東大和市シルバー人材センター

会長 立石 孝義



謹んで新年のご祝詞を

申し上げます。

会員の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと

お慶び申し上げます。また、日頃よりセンターの発展のため諸事業へのご理解及びご協力を賜り重ねて御礼を申し上げます。

さて、近年の社会情勢では、「人生100年の時代」を掲げる政府は、高齢者の就労環境の整備を急ぐ考えで、キーワードは「70歳」、企業の継続雇用年齢の引き上げで働く高齢者を増やし、人手不足を解消し就業機会の確保を図ることを検討されております。

当センターとしましては、会員確保のため地域密着型出張入会説明会の開催、各イベントでのPR活動、会員紹介制度など、働く意欲のある会員が70歳を超えても安心して就業できる環境づくり、そして各企業への請負・派遣事業の推進を積極的に行い、会員を含め顧客のニーズに対応した活動を進めてまいります。

なお、総務・事業・広報・安全管理の各委員会では会員の皆様のため、年間活動計画を作成

し、センターの事業運営の推進に大きなお力をいただいております。

最後に、当センターは昭和54年(1979)5月に設立され、本年設立40周年を迎えます。これも偏に会員の皆様を始め東大和市・諸団体の皆様の多大なご尽力の賜ものと感謝申し上げます。今後も、高齢者を取り巻く状況は厳しいものがありますが、設立40周年を新たなスタートととらえ、諸施策・諸事業の発展のため、会員の皆様と展開してまいりたいと思えます。結びに会員の皆様のご発展とご家族のご健勝を祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。



### 会員交流会報告

#### 第2地区会員交流会

蔵敷B・C班

奈良橋A・B班

内容…会員によるマジックショーと懇話会

実施日…平成30年9月15日(土)

参加者…27名

第一部は、マジックショーで、

シルバー会員の奈良橋B班松本

正典氏にお願いしました。

内容としては、ロープを

切断し、切断前に戻す、また

茶碗・コップなどを使い多種多

様のマジックを披露していただ

きました。



松本会員のマジックショー



リングが繋がったりバラバラになったり？

第二部は、

①参加者による近況報告と自己

紹介

②オレオレ詐欺防止について、

事例(送付された不審なハガ

キのコピーを配布)にて説明。

不審ハガキの送り主は法務

省管轄支局(管轄支局は存在

しない)で、来たら絶対に返

事をしない。もし、心配であ

れば東大和警察署(042・

566・0110)に電話確認

し、詐欺に遭わないよう申し

あわせた。

③平成30年度第2地区の交流

会について、

・第2地区として過去にどのような交流会を実施したか、開催履歴のコピーを全員に配布し、今後の交流会の参考にしようとした。  
・バスツアー、みかん狩り等の貴重な意見が出され、後日、地区班長会議で検討することにした。

今後も交流会を実施するが、より多くの会員の皆さんが参加していただくようお願いし、盛大のうちに交流会は終了しました。



和やかな雰囲気の中で歓談中の皆さん

第3地区会員交流会

湖畔班・高木班

内容：深大寺・神代植物園の

散策

実施日：平成30年10月27日(土)

参加者：12名

事前の天気予報では当日の天気は雨、風共に強いとの予報でしたが、予報に反し散策に適したお天気になり、交流・親睦会を素晴らしいお天気の中で行うことができました。

当日は午前9時に武蔵大和駅に集合、西武線・中央線で三鷹駅まで行き、バスに乗り換え深大寺へ向かいました。

深大寺は、東京調布市にあり都内では浅草の浅草寺に次ぐ古刹。皆で境内を和気あいあいの会話をしながら散策を楽しみ、国宝・釈迦如来像をお参りしました。

当日、境内は七五三で、お参りの子供たちや親御さんが大勢おられ活気のある雰囲気の中での交流会。

深大寺といえは「深大寺そば」

深大寺周辺には20店舗のそば屋が軒を並べ、地元方お薦めの一軒に入り昼食をとる。そばとちよつとの飲み物で話が盛り上がり、一層の交流が図れました。

その後、お土産を買いながら、深大寺に隣接する都内で唯一の植物公園「神代植物園」へ。当日は秋の「バラフェスタ」が開催されており、庭園に植えられた約300品種、500本のバラを觀賞したのち帰路へ。

深大寺に隣接する都内で唯一の植物公園「神代植物園」へ。当日は秋の「バラフェスタ」が開催されており、庭園に植えられた約300品種、500本のバラを觀賞したのち帰路へ。



神代植物園にて

一日を通し、ゆったり、のんびり過ごすことができた交流会となり来年1月の交流会を約し、散会しました。

第6・第7地区合同

会員交流会

第6地区 上北台A・B班・

立野A・B班

第7地区 中央班・南街A・

B・C・D・E班

内容：浅川水再生センター・

百草園・高幡不動の紅葉狩り

葉狩り

実施日：平成30年11月20日(火)

参加者：19名

玉川上水駅よりモノレールで万願寺へ、歩いて10分くらいのところの「浅川水再生センター」に到着、施設内見学後、水処理のメカニズムを館長さんから説明を受けました。

その後駅に向かう途中、石田寺に立ち寄り「新撰組土方歳三のお墓をお参りました。



土方歳三の墓のある石田寺

高幡不動駅より京王線にて百草園へ、歩いて10分くらいの百草園山頂へ。

黄緑色のイチヨウの葉と紅葉しかけたもみじのコントラストが相まって趣深き山頂の日本庭園へ、庭園内にて楽しいお弁当タイムの後、「牧水の歌碑」や「芭蕉の句碑」を見ながら隣接する八幡宮を参拝しました。

川崎街道を経て高幡不動尊へ、最終目的地に着いた時には皆さん疲れていたのですが、当初予定していた全員での高幡不動尊見学を変更し、五重塔の前で集合写真を撮った後、自由行動として解散しました。



高幡不動尊の五重塔で全員集合

## 会員寄稿

私の宝物

モンブラン万年筆

「マイスターシュテュック 149」

桜が丘A班 増田 俊一

「モンブラン」という有名な万年筆がある。

スイスの装飾品コングロマリット、リシュモングループが所有するブランドの一つであるが、生まれはドイツである。

ハンブルグの文房具店と銀行家にエンジニアが加わり、ヨーロッパパルプスの最高峰モンブランの名前を取り入れ、社名を「モンブラン・シンプロGMBH」として、1906年に製造が開始され、筆記用具の最高傑作といわれる「マイスターシュテュック」英語では「マスターピース」(名作)を1923年に発表した。

モンブラン万年筆、それもその最高傑作といわれる「マイスターシュテュック149」が、なぜ

私の手元にあるのか。

海外に出張したら「有名なモンブラン万年筆を買う」という気持ちはいつもあった。特にモンブランは外国製品の中でも飛びぬけて有名であり、戦後間もない日本の生活環境で過ごした私たちには、舶来品崇拜は共通した認識であり、50年ほど前の海外出張の折、アラブ首長国のドバイで購入したように記憶している。

しかし当該製品が「モンブラン社のマスターピース」である認識はなく、手に入ったことで喜びをかみしめただけで、製品の書き味、ペンの滑らかさや均一なインク量、日本語を書く場合の違和感などについて日本製品や他の外国製品と比較したことはなかった。

私にとって、この万年筆が日常の愛用品であったことはない。通常の文章を書く場合に、はたして他の筆記用具に勝る書き味であるか判断はつかない。しいて言うならば、強靱なペン先で

いつも同じ書き味、そしてポデーの太さによる握りよさは気に入っている。またインクカートリッジの時代にインク吸入ポンプ式であることも懐かしさを覚える。



増田さんの宝物  
モンブラン マイスターシュテュック149

そのうち、ボールペンとパソコンの利便性に惹かれ何時しかこの万年筆の存在を忘れてしまいい機の引き出しに長い間眠っていた。

存在を思い出させてくれたのは、「ポケットに知性ひかる」という新聞記事である。記者である筆者は「メールで連絡を取り

合う時代だからこそ、大切な人、大事なときには、手書きで思いを伝えたいもの」と語って、モンブランを紹介していた。

この記事を読み、机の引き出しに眠っているあの万年筆を取り出してみた。立派なケースに収められている新品同様の万年筆が出てきた。試しに少し字を書いてみると以前の感触が手に戻ってきた。

それ以降、季節の挨拶や大事な方へのお知らせなど、気持ちを入れてこの万年筆を使うようにしている。

なにせ、ヨーロッパパルプス最高峰の山の名を冠し、ペン先には「4810」と標高が刻まれている。ペンのキャップには、-MONTBLANC-MEISTERSTÜCK No. 149と記されている。

今も私の大事な宝物である。



# 会員の投稿写真 私の作品



静物画

大好きな夏の食べ物「辛かったり、甘かったり  
の山あり谷ありのサラリーマン人生でした。」



青梅の川

「親子をつなぐ橋もあり、川の流れは流しちやな  
らぬ恩もある。」

「先生と一緒に素晴らしい景色と新鮮な空気の中で絵を描き始めて6ヶ月目です。  
新堀地区会館で行っております。よろしければお仲間になりませんか？」  
清水B班・小安秀雄会員の作品（水彩画）です。（絵のコメントも小安さんです。）

## 総務委員会

謹んで新年のご挨拶を

申し上げます。

昨年は会員の皆様のご協力により、各事業に多数のご参加をいただき感謝しております。

今年度も総務委員会主管で各種事業を計画しておりますので、会員皆様のご協力・ご参加をお願いいたします。

今後の行事予定として

①各地域での会員交流会

②健康増進事業

・健康の集い講演会

・高齢者の介護予防と健康寿命について

・ウォーキング

お花見を兼ねて多摩湖周辺

③会員作品展示会

④地区班長会議

等を計画しております。

具体的な内容、日程等は決まり次第皆様にお知らせいたします。

②の健康増進事業については、本誌8ページ「センターの今後の予定」をご覧ください。

## 事業委員会

接遇研修会 開催報告

事業委員会主催の接遇研修会

が、当センター一階の作業室で開催されました。11月5日（月）

は就業中の会員を対象に行われ、就業中にもかかわらず、午前は43名、午後は24名合わせて67名もの多数の方が受講しました。

また11月7日（水）は本年度9月までに入会された新入会員を対象に行われ、午前は11名、午後は10名合わせて21名が受講しました。



講師の講義を熱心に聴く会員の皆さん

講師に合同会社「アップグロース」の宮澤知繁代表と唐澤明佳氏の両名を招き、「接遇力向上」のテーマで研修が行われました。

サービス業で働く会員の役割、接遇の基本、苦情対策の基本など実例を交えて研修が進められました。一方的に聞くだけの内容ではなく、時にはクイズ形式で受講者も一緒になって考えたり、グループに分かれて対応の模擬練習を行うなど、参加型の研修内容でした。



熱心に討議するグループレッスン

就業中の会員にとっては、これまでの接遇をあらためて見直す機会になり、また新入会員にとっては、就業に先立ち接遇の

重要性を知ることができた本当に実になる研修会となりました。

### 広報委員会

#### ボランティア活動

##### 「道路美化清掃」実施報告

平成30年度のボランティア活動を10月19日(金)に実施しました。

参加者は42名、今年の上仲原公園を拠点に、3コースに分かれて、先頭には今年新調した「ボランティア活動実施中」のピンクの幟を掲げ、東大和市シルバー人材センターの活動である事をPRしました。



ごみ袋にいっぱい詰まった今日の収穫

#### 福祉祭参加報告

平成30年11月11日(日)

第41回東大和市福祉祭が、「西日本・北海道災害復興支援」すべての市民が安心して生活出来るように」をテーマに市役所中庭で開催されました。

好天に恵まれ、約一万3千人の来場者がありました。

当日の売上金から諸経費を差し引き、5万6千6百十円を社会福祉協議会へ寄付しました。



シルバーセンターのテント前でセンターPRのチラシを配るシルバーくんと増田副会長

ご協力いただきました会員の皆様、会場にお越しの皆様、ありがとうございます。

#### 新入職員紹介

嘱託職員 松島 恵可



この度10月9日より嘱託職員として入職いたしました、松島恵可です。新しい事ばかりで不慣れですが、皆様のお役に立てるよう頑張りたいと思います。趣味は、型染めで帯や浴衣を染めて、自装したり家族に着せたり、また、体力づくりにテニスをして気分転換しています。皆様からのお声がけを励みに精進してまいります。

#### 事務局より

臨時職員の豊嶋元子職員におかれましては、一身上の都合により平成30年11月30日をもって、退職となりました。

短い期間でしたが、お世話になり、ありがとうございます。

センターの今後の予定				
月	日	曜日	時間	内容
1	9	水	9:00	入会説明会
	15	火	予約制	就業相談日（下の表を参照ください）
	16	水	9:00	入会申込日
	17	木		配分金振込
	31	木	9:00	定例理事会
2	1	金	10:00	新入会員研修会
	13	水	9:00	入会説明会
	18	月		配分金振込
	19	火	予約制	就業相談日（下の表を参照ください）
	20	水	9:00	入会申込日
	26	火	9:30	平成30年度事業報告会
	27	水	14:00	平成30年度事業報告会
	28	木	9:00	定例理事会
3	1	金	10:00	新入会員研修会
	6	水	10:00	健康の集い
	13	水	9:00	入会説明会
	18	月		配分金振込
	19	火	予約制	就業相談日（下の表を参照ください）
	20	水	9:00	入会申込日
	27	水	8:30	健康増進事業「ウォーキング」
	28	木	9:00	定例理事会
	29	金	10:00	新入会員研修会

入会説明会に参加を希望される方は、前日までにシルバー人材センターまでご連絡ください。電話042-565-0531  
但し、出張入会説明会に参加される方は、事前連絡は不要です。

就業相談日	相談時間帯
H31年1月15日（火）	①14:00 ②14:30 ③15:00 ④15:30 ⑤16:00 各時間1名
2月19日（火）	
3月19日（火）	

**就業相談を  
実施しています。**

●申し込み  
電話またはセンター窓口  
で、事前予約をしてくだ  
さい。

**申し込み期限は、各月第2火曜日までです。**

会員向け  
パソコン無料講座  
開催のお知らせ

▽テーマ・インターネットを  
使ってみよう  
▽対象・シルバー人材センター  
会員のみ  
▽日時・平成31年1月20日（日）  
①午前10時～12時  
②午後1時～3時  
①②は同一内容です。  
重複申込はできません  
▽場所・実習室  
（パソコン教室）  
▽定員・各回5名（申し込み順）  
▽講師・IT業務班  
▽申込方法・電話申込  
▽申込受付・1月8日（火）  
午前9時から  
（定員になり次第終了）  
シルバー人材センター電話  
042-565-0531